

コンクリート基礎部 補修・耐食新工法

C・D・R 工法

Concrete Damage Reinforcement

鉄塔・配管架台・橋脚・鉄柱の基礎を補修・補強します



ニッシン・ジャパン株式会社

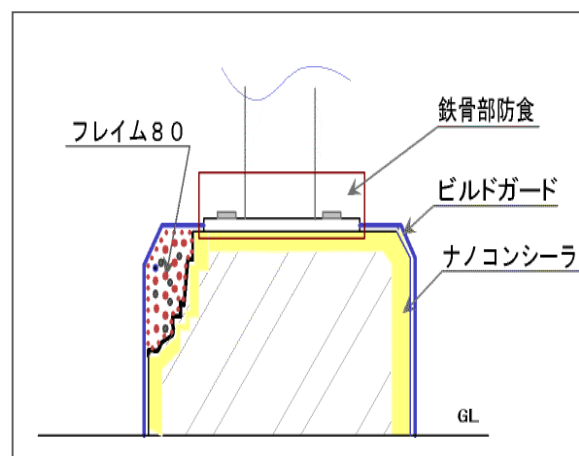
劣化したコンクリート基礎を元の型にし、補強する、CDR工法。

コンクリートは、酸性雨やセメント骨材の変化により、コンクリート・モルタルのクラック、酸化、欠落、劣化が著しく増加している現在、早期改修が大きな事故を防ぐこととなります。

特長

- 1: 弱った基礎のコンクリートを強化します。
- 2: 型枠を必要とせず、1度に最大80mm厚まで充填できます。上げ裏にも充填可能です。
- 3: 補修充填材は伸縮せず、素地のコンクリートに密着し、素地と完全に一体化します。
- 4: 仕上がりは、耐候性があり、炭酸ガスや塩化物の浸入を防ぐ性能を備えています。
- 5: 環境と安全優先とし、有機溶剤を使用しません。

施工断面



施工手順

- 1) ナノコンシーラ 塗布: 浸透型コンクリート強化剤コンクリート強化、中性化
ナノ分子の改質剤を浸透させて、劣化したコンクリートを内側から改質・強化する。(NNC製)
- 2) フレイム80 塗布: 無収縮厚塗モルタル欠落、クラック部補修
ポリマーテクノロジーとセメント工学により開発された無収縮で厚塗り型付けできる充填モルタル。FTL製)
- 3) ビルドガード 塗布: 液体プラスチック防水塗膜水分、炭酸ガス浸入防止
耐候性と優れた伸縮性があり、ガラス繊維に積層して、強度のある防水塗膜を形成する。(LPL製)

*仕様は現場使用状況に合わせて製品を組み合わせ、変更します。(耐薬品、耐震補強、など)

施工状況



施工例: ポンプ架台・ラック架台・防油堤・鉄塔基礎・建築物基礎・その他コンクリート構築物

(お問い合わせ)

ニッシン・ジャパン株式会社

東京都大田区池上6-8-5 〒146-0082

TEL 03-3754-7622 FAX 3754-7623

Mail: steri@nissin-jpn.com

URL: <http://www.nissin-jpn.com>